

StayHome10 回春院・地獄谷周回コースの春と大震災の回想

2021.3.11 東日本大震災供養

2021.6.1 御法川 齊

2021.5.14 のリモート懇談会で話した内容を本稿に纏めましたので、懇談会に参加されなかった方もご笑覧ください。

現役を 70 才で終え、趣味と社会貢献を兼ねて憧れの第 2 の現役生活に入った。ハイキングクリーン、鎌倉風致保存会等に入会し緑の保全ボラ活を始めた頃、荒れた地獄谷の樹木を除伐し Up Down の激しい山道に、その樹で階段を作った。目的地は天園コース下に位置する鎌倉石の石切り場であった。数ヶ所に分かれていたが 1 ヶ所には浮浪者が居を構え、そのゴミ片付け役は小生が主体で急斜面の下山で苦労した思い出がある。

回春院の和尚さんは活動に積極的で時間をみて 1 人で遣っており、風致保存会 10 名程が手伝う形であった。昼食時には奥様がお茶菓子を用意し、お土産に採取した大きなミョウガを貰って帰った事もある。

その後、腰痛で作業不可となり、2018 年 3 月にハイキングクリーン N 氏とハイクってみたが結構苦労した。2019 年の台風後この周回コースを初めて回って、石切り場前で 1 人で想いに浸りながら好天の下で、好物の正月用にしん昆布巻も添えたお手製の昼弁に感謝しつつ春の野草・スマレ、ヒメウズ、ネコメソウ、早くも咲き始めたウラシマソウに囲まれウグイスの囀りに聞き惚れた至福の時であった。

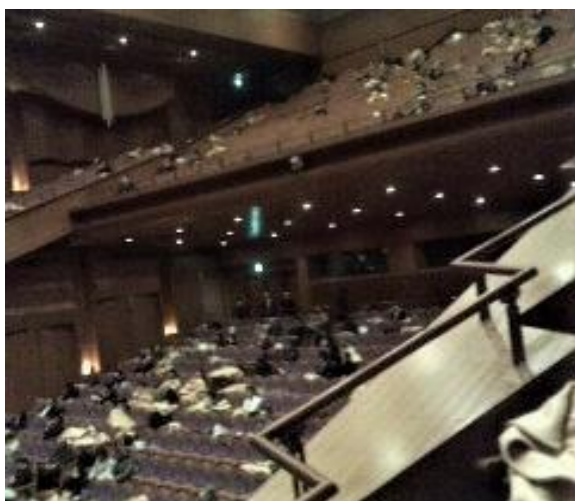
所で、震災当日、小生は講演会後に JR 蒲田駅 2F 橋上ホームへ工事中のエスカレータで登る途中で大横揺れで仰天！帰宅困難者として大田区公会堂廊下に一泊し、毛布&朝食パン・水を支給された。翌日、臨時バスで京急上大岡駅～大船駅から午後に帰宅～と言う体験をした。

また家内の両親のお墓は震災で有名になった浪江町の遠戚のお寺にあり被害を受けると共にお参りも出来ない日が続いた。4 年前に立入 OK となり、小生も 2017 年 10 月にお墓参りをしたが、そこで見つけたの

は驚く勿れ鎌倉市の花リンドウであった。現実は厳しく、街は廃墟化し、帰宅者は2万人中300人、その80%は役所の人、店はコンビニ・ローソンのみ。セイタカアワダチソウと除染土嚢袋の山であった。

2011.3.11

東日本大震災 10年の地獄絵 ⇨



大田区公会堂で一夜を明かす（観客席）



大田区公会堂で一夜を明かす（廊下）

2021.3.11 天園

⇨ 回春院・地獄谷の春



地獄谷の石切り場跡（浮浪者が居てゴミ処理）



2013.7 回春院物置が焼損

⇒2017.10.28 福島県浪江町のお墓を墓参



福島・除染土の山また山（車の中から）



2019年の台風でイヌシデの大倒木



廃墟に黄色のセイタカアワダチソウ



2020.11 回春院地獄谷の黄金色の花ワラビ



浪江のお寺も一部倒壊し修復



静かな回春院の秋



浪江のお寺の lindou は一縷の望み



2016.11 自宅に 3 年振りに出現の lindou 1 輪に驚く！

(番外) コロナ禍の自粛下でも **マナーは守られず～残念！**

マスクもせずハイカーの脇を駆け抜けるトレイルランナー



2021.2.11 土曜

以上